

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 環境-08 減量化資源化運営事業 <input type="checkbox"/> 支援部門						
主管課	資源循環課	関連課	ごみ減量・資源化推進担当、環境センター				
分野名	生活環境						
目標 (目標値)	3R事業を推進し、循環型社会の形成を目指す。また、生ごみ処理機の世帯稼働率19.1%(平成27年度)を目指す。						
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考		
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯			
	事業の対象者数						
運営資源状況	決算値(千円)	39,121	32,700	31,281			
	(国・県)						
	(負担金等)	941					
	(一般財源)	38,180	32,700	31,281			
	人員配置数	7.0人	5.0人	5.0人			
	人件費(千円)	56,455	43,233	44,695			
	協働のパートナー						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	95,576	75,933	75,976			
	市民1人当りの経費(円)	537	428	429			
	対象者1人当りの経費(円)						
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→	鎌倉市	藤沢市	逗子市	横須賀市	横浜市	
	生ごみ処理機普及率	17.0%	なし	25.2%	6.4%	なし	※平成24年度 データ
	リサイクル率	47.8%	30.4%	28.0%	33.9%	25.4%	※平成24年度 データ
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)
ごみ焼却量	◎	目標値	39,700t	39,745t	38,523t	37,406t	29,923t
		実績値	40,389t	39,100t	37,891t	36,622t	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退							

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
減量化資源化運営事業	39,121	3R推進事業	53,178	今後の方向性	A	理由・手法	3Rの取組を推進する事業、生ごみ処理機等の普及を進め、ごみの減量・資源化を図る事業
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	
				今後の方向性		理由・手法	

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	生ごみ処理機の普及目標台数850台の普及達成に向けての取組み。							
課題解決のための取組	自治・町内会の説明会での生ごみ処理機の紹介やキャンペーン、各種イベントへ積極的に参加など普及活動を実施。大型生ごみ処理機のモデル事業や直接販売制度に取組み、さらなる普及促進を図った。					取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	平成27年度の年間ごみ焼却量29,923tを達成すること。							
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 ○	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	生ごみ処理機の助成制度と直接販売制度を継続し、普及率向上を目指すとともに、大型生ごみ処理機の普及に向けた助成制度の構築を目指し、焼却ごみの減量を図る。					➡	A	
※□事業完了								

評価者名

資源循環課担当課長

内海 春信

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
減量化資源化運営事業	3Rの取組を推進する事業				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1173	事務補助嘱託員報酬 2人	2,057	2,056	○	○	○	○
		1173	3R推進事業奨励金	5,000	4,426	○	○	○	○
		1173	事務補助嘱託員費用弁償	121	51	○	○	○	○
		1173	啓発用消耗品費	450	434	○	○	○	○
		1173	印刷製本費	1,687	1,287	○	○	○	○
		1173	大型生ごみ処理機光熱水費	122	106	○	○	○	○
		1173	大型生ごみ処理機維持修繕料	700	488	○	○	○	○
		1173	減量・資源化啓発業務委託料	321	312	○	○	○	○
1173	大型生ごみ処理機保守管理業務委託料	1,928	1,928	○	○	○	○		
1173	大型生ごみ処理機賃借料(本庁等)	1,141	1,140	○	○	○	○		
※□	事業完了								
減量化資源化運営事業(政策)	生ごみ処理機の普及を進め生ごみの減量・資源化を図る事業				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1104	二市一町生ごみ処理機普及活動謝礼	150	60	○	○	○	○
		1104	生ごみ処理機消耗品費	4,480	9,380	○	○	○	○
		1104	啓発用消耗品費	143	11	○	○	○	○
		1104	啓発用印刷製本費	245	19	△	△	△	△
		1104	大型生ごみ処理機光熱水費	1,171	684	○	○	○	○
		1104	大型生ごみ処理機賃借料(湘南記念病院)	750	750	○	○	○	○
		1104	大型生ごみ処理機賃借料(紀ノ国屋鎌倉店)	1,895	624	○	○	○	○
		1104	大型生ごみ処理機賃借料(西御門自治会)	730	730	○	○	○	○
1104	大型生ごみ処理機電気料負担金	120	204	○	○	○	○		
1104	生ごみ処理機購入費補助金	13,780	14,269	○	○	○	○		
1104	リユース食器利用費補助金	300	162	○	○	○	○		
※□	事業完了								
減量化資源化運営事業(政策)	生ごみ処理機の普及を進め生ごみの減量・資源化を図る事業				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
減量化資源化運営事業(政策)	生ごみ処理機の普及を進め生ごみの減量・資源化を図る事業				○	○	○	○	
	主な個別事業	ザイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								